

KB軒先アール曲げ工法

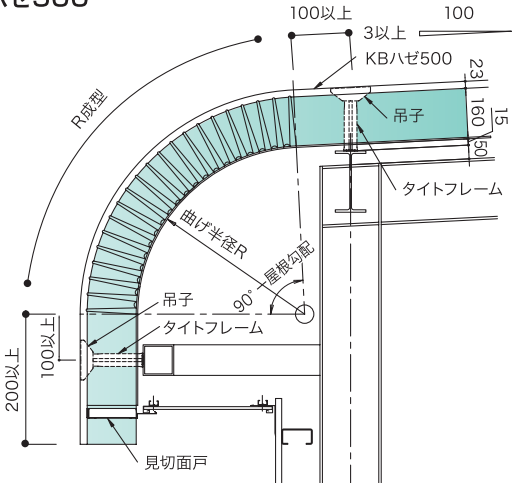
特長

- 折板屋根で斬新な設計デザインが可能です。
- アールの折り曲げ角度は、建物の条件に合わせ規定範囲内で自由に設定することができます。
- 垂下部分の長さは、デザインや機能に応じて軒先アールからそのまま延長することができます。
- 軒先のアール加工は、風雨の吹き込み防止や積雪、つらの自然落下機能を発揮し、軒先を保護します。

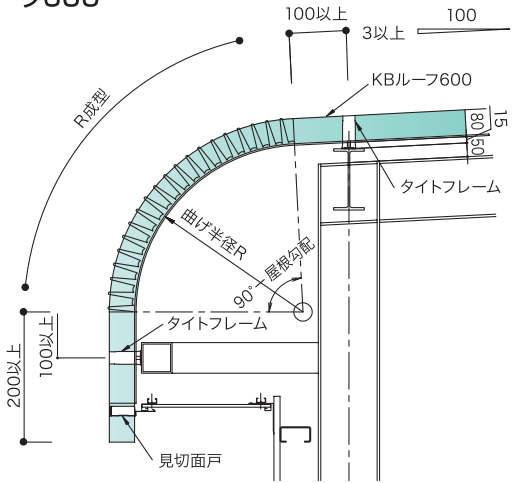
構成断面図

単位:mm

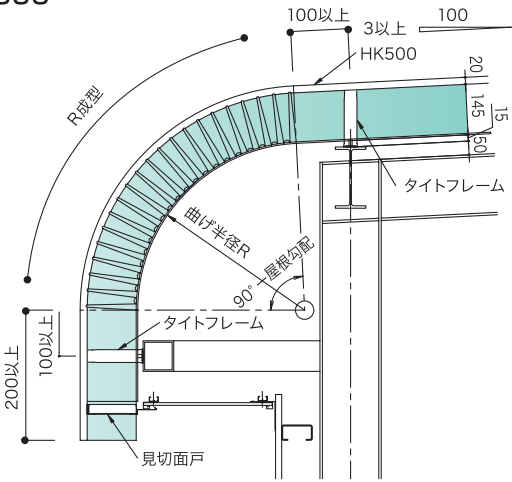
KBハゼ500



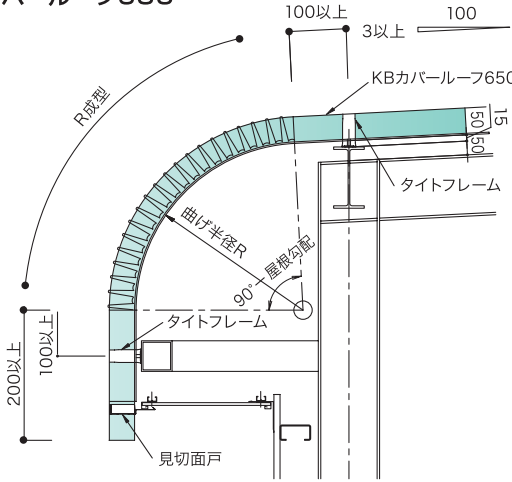
KBルーフ600



HK-500



KBカバールーフ650



製品仕様

単位:mm

品 名	板 厚	働き幅	山 高	最小曲げ半径R	曲げ角度範囲	垂下部長さ	使用材料
KBルーフ600	0.6、0.8	600	88	550・460	Max110°	200以上	GL鋼板、 フッ素鋼板、 アルミメッキ鋼板、 他
KBルーフ500	0.8、1.0	500	150	500			
KBルーフ300	0.8、1.0	300	173	470			
KBハゼ500	0.8、1.0	500	165	500・550			
KBハゼ333	0.8、1.0	333	168	600			
KBハゼ300-H90	0.5、0.8	300	90	480			
KBニューカバールーフI型	0.6、0.8	300~455	57	340			
HK-500	0.8~1.0	500	145	550			
KBカバールーフ650	0.5~0.6	650	50	340			

※材料・材質により最小曲げ半径Rが異なる場合があります。

長さ早見表 (参考値)

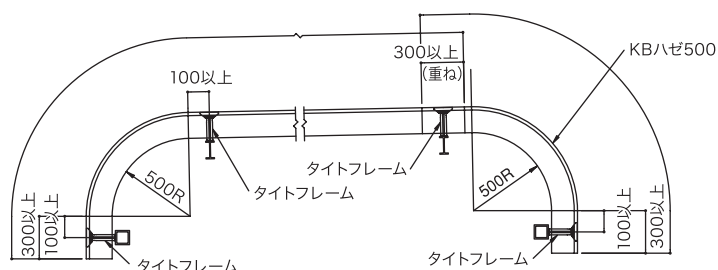
単位:mm

折板の種類	KBルーフ600 R=548 (460+88)		KBルーフ500 R=660 (500+150)		KB/ハゼ500 R=665 (500+160)	
屋根勾配 (α)	ℓ_2	ℓ_4	ℓ_2	ℓ_4	ℓ_2	ℓ_4
2/100 (1.15°)	867	845	1050	1023	1050	1023
3/100 (1.72°)	872	840	1057	1017	1057	1017
5/100 (2.86°)	883	829	1070	1004	1070	1004
7/100 (4.00°)	894	818	1083	991	1083	991
1/10 (5.71°)	910	802	1103	971	1103	971

長さ計算資料 (参考)

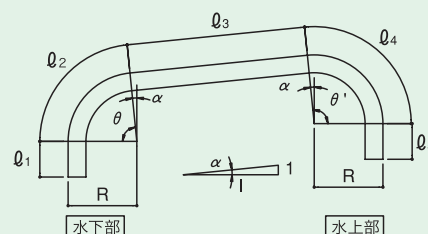
単位:mm

継手納め図 (水上で継手する場合)



※R型ルーフの長さは肩部分で算出して下さい。

- 屋根勾配: $\frac{1}{\times}(\alpha)$
- 水下R型曲げ角度: $\theta = 90^\circ - \alpha$
- 水上R型曲げ角度: $\theta = 90^\circ + \alpha$
- ℓ_2 長さ計算式: $\ell_2 = 2\pi \gamma \times \frac{\theta}{360}$



※上図の様に両端曲げの場合は各営業所までお問い合わせ下さい。

※ ℓ_1 、 ℓ_5 は200mm以上として下さい。

※ ℓ_3 は3000mm以上として下さい。

※ ℓ_2 、 ℓ_4 の長さは早見表を参照して下さい。

